

平成20年度地域住宅モデル普及推進事業による展示住宅等の概要(平成22年度成果報告)

(とりまとめ都道府県名 北海道)

事業者名: 厚沢部建設協会

展示住宅等の建設地住所: 北海道檜山郡厚沢部町本町130番地の4 (A棟)

事業者連絡先: 北海道檜山郡厚沢部町緑町72-1 (0139-64-3026)

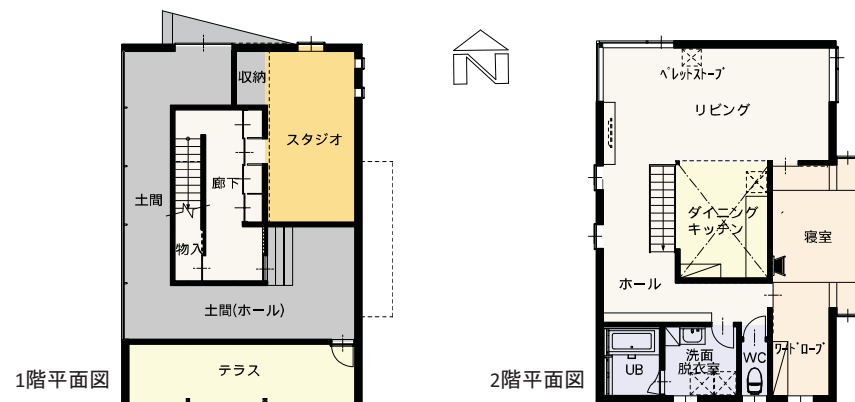
事業の種類: ①展示住宅、 ●②生活体験施設

総事業費: 3,788万円(うち補助金3,040万9千円)

基本性能等の基準: ●①新築(長期優良タイプ)、②新築(長寿命化普及タイプ)、③改修

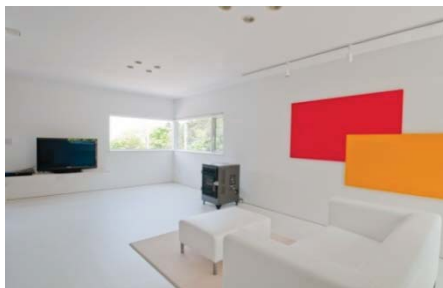


＜展示住宅・生活体験施設の平面図＞



＜展示住宅等の仕様等＞

- ①床面積: (1階) 74.52㎡、(2階) 78.66㎡
(延床面積) 153.18㎡
- ②外観: 杉板貼り・ガルバリウム鋼板貼り
- ③構造(部位毎の建材、寸法等): 木造2階建
土台、柱材 105×105 梁材 集成材
内装材 木質フローリング、杉板貼り等
- ④断熱性能: II 地域 省エネルギー対策等級4
(長期優良住宅建築等計画 認定住宅)
- ⑤展示期間: 平成22年4月～平成29年3月



＜展示住宅・生活体験施設の特徴＞

- ①北海道の道南のまち厚沢部町(あつさぶちょう)。「自然豊かな清流のまちで田舎暮らしをちょっと体験してみませんか?」というコンセプトです。田舎暮らしには慣れるけど、移住に踏み切るのにはなかなか勇気がいります。そこで田舎暮らしがお試しできるプランを誕生させました。一軒家を丸ごと使い、まるで我が家のように生活でき、田舎で心豊かな生活体験ができる施設です。
- ②この住宅は市街地からほど近い「太鼓山」の中腹に位置し、小高い場所から一望できる眺望が魅力な生活体験施設。木材をふんだんに使用した外観と1階は懐かし時代を、2階の白を基調としたインテリアは現代を、ロフト空間は遊び心のある未来をイメージした「時代を巡る住宅」で移住や二地域居住を考えられる生活体験施設です。

＜平成22年度の成果＞

- ①生活体験者数(平成22年4月～平成23年3月): 205名
- ②生活体験者の主な声: 大阪市在住A様ご夫妻(7月～8月体験)(一部抜粋)……厚沢部町では本当にお世話になりました。9月1日に本州に渡り、我が家に着いたらご存じのとおり「暑い」です! 大阪に着いて早速クーラーをかけて…。改めて「北海道は良かったな～」と懐かしんでました。帰ってからは日中の暑さで外へでることさえためらってしまいます。厚沢部町でのパークゴルフは本当に楽しかったです。芝生のうえを歩く心地よさと適度な運動で健康的に過ごせました。快適で便利なおしゃれな暮らしの住宅は素敵でした。最後に大阪以外に故郷のない私達を厚沢部の町の方や会社、役場の方々がまるで故郷に帰るかのように受け入れてくださりうれしく、本当にありがとうございました。

平成20年度地域住宅モデル普及推進事業による展示住宅等の概要(平成22年度成果報告)

(とりまとめ都道府県名 北海道)

事業者名： 厚沢部建設協会

展示住宅等の建設地住所：北海道檜山郡厚沢部町本町130番地の5 (B棟)

事業者連絡先：北海道檜山郡厚沢部町緑町72-1(0139-64-3026)

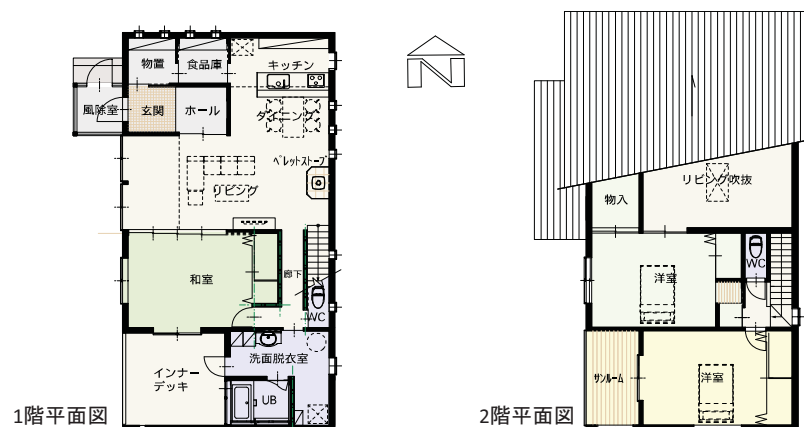
事業の種類： ①展示住宅、 ●②生活体験施設

総事業費： 3,767万円(うち補助金3,040万8千円)

基本性能等の基準： ●①新築(長期優良タイプ)、 ②新築(長寿命化普及タイプ、 ③改修



＜展示住宅・生活体験施設の平面図＞



＜展示住宅等の仕様等＞

- ①床面積：(1階) 102.02㎡、(2階)59.62㎡
(延床面積)161.64㎡
- ②外観：乾式タイル貼り・防火サイディング貼り
- ③構造(部位毎の建材、寸法等)：木造2階建
土台・柱材105×105 梁材 集成材
内装材 木質フローリング、石膏ボードクロス貼り
- ④断熱性能：Ⅱ地域 省エネルギー対策等級4
(長期優良住宅建築計画等 認定住宅)
- ⑤展示期間：平成22年4月～平成29年3月



＜展示住宅・生活体験施設の特徴＞

- ①北海道の道南のまち厚沢部町(あさぶちょう)。「自然豊かな清流のまちで田舎暮らしをちょっと体験してみませんか？」というコンセプトです。田舎暮らしには憧れるけど、移住に踏み切るのにはなかなか勇気がいります。そこで田舎暮らしがお試しできるプランを誕生させました。一軒家を丸ごと使い、まるで我が家のように生活でき、田舎で心豊かな生活体験ができる施設です。
- ②この住宅隣接するA棟と同じく、市街地からほど近い「太鼓山」の中腹に位置し、小高い場所から一望できる眺望が魅力的な生活体験施設。道路側の屋根形状を低く抑え風景を壊さないよう考慮。内部は大屋根を生かした吹き抜けとし、広々とした空間を構成している。自然との調和と解放感を重視した、厚沢部町ならではの「風景に調和する北の住宅」で移住や二地域居住を考えられる生活体験施設です。

＜平成22年度の成果＞

- ①生活体験者数(平成22年4月～平成23年3月)： 249名
- ②生活体験者の主な声：大阪市在住T様ご夫妻(2月体験)・・・冬の厚沢部町でちょっと暮らしを体験です。冷蔵庫の中にいるような寒さを思いましたが、住宅はとても暖かく快適でした。町内の自動車教習所で雪道運転の体験や温泉、三味線演奏を聴いたり住宅だけでなく、いろいろな生活体験ができました。雪の中の散歩は、北海道ならではの体験です。今回は1週間でしたが、春になるといろいろな花が咲いてすばらしいので、ぜひまた来たいと思ってます。北海道のちょっと暮らしを体験したかったので良かったです。買い物も便利で生活しやすいと思いました。

平成20年度地域住宅モデル普及推進事業による展示住宅等の概要(平成22年度成果報告)

(とりまとめ都道府県名 北海道)

事業者名: 厚沢部建設協会

展示住宅等の建設地住所: 北海道檜山郡厚沢部町字上里67番地の1 (D棟)

事業者連絡先: 0139-64-3026

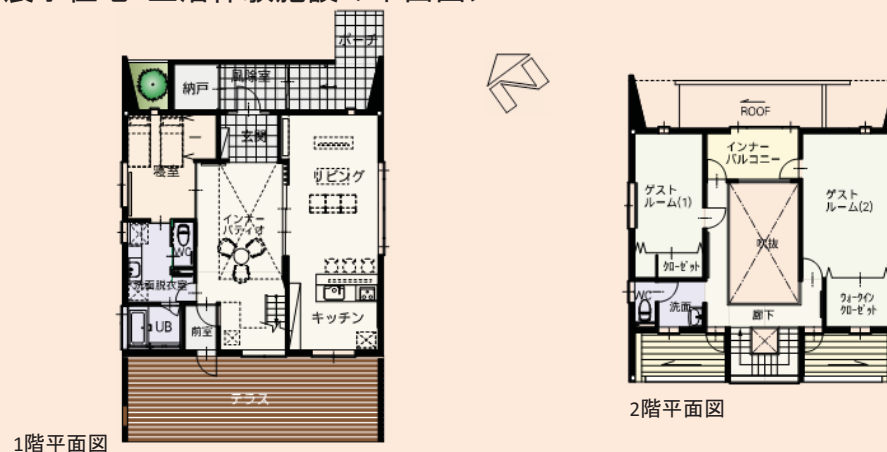
事業の種類: ①展示住宅、②生活体験施設

総事業費: 4,322万円(うち補助金3,041万円)

基本性能等の基準: ①新築(長期優良タイプ) ②新築(長寿命化普及タイプ、 ③改修



<展示住宅・生活体験施設の平面図>



<展示住宅等の仕様等>

①床面積: (1階) 99.37㎡、(2階) 65.41㎡
(延床面積) 164.78㎡

②外観: 防火サイディング貼り・杉板貼り

③構造(部位毎の建材、寸法等): 木造2階建
土台・柱材105×105 梁材 集成材
内装材 木質フローリング等、石膏ボードクロス貼り

④断熱性能: II 地域 省エネルギー対策等級4
(長期優良住宅建築等計画 認定住宅)

⑤展示期間: 平成22年4月～平成29年3月



<展示住宅・生活体験施設の特徴>

①北海道の道南のまち厚沢部町(あさぶちょう)。「自然豊かな清流のまちで田舎暮らしをちょっと体験してみませんか?」というコンセプトです。田舎暮らしには憧れるけど、移住に踏み切るのにはなかなか勇気がいります。そこで田舎暮らしがお試しできるプランを誕生させました。一軒家を丸ごと使い、まるで我が家のように生活でき、田舎で心豊かな生活体験ができる施設です。

②この住宅隣接するC棟と同じく市街地から少し離れた広大な厚沢部町を強く感じられるロケーションに建っています。町営温泉や民間の温泉もすぐ近くにあります。この建物は山々や緑の大地に同町しながらも存在感を放ってます。玄関を入ると吹き抜けのインナーパティオがありパティオを中心として1階、2階の繋がりのある空間で「北海道の大空間を感じる家」で移住や二地域居住を考えられる生活体験施設です。

<平成22年度の成果>

①生活体験者数(平成22年4月～平成23年3月): 160名

②生活体験者の主な声: 東京都在住Y様(5月体験)・・・ゴールデンウィークを利用してちょっと暮らし住宅を体験しました。函館空港から厚沢部町まではあいにくの空模様でした。寒さと天気のため少し不安・・・でも体験住宅は、オール電化で暖房設備はパネルヒーターのほかに初めて体験するペレットストーブ。やわらかい暖かさに感激でした。まちの中心地より3kmほど離れてましたが、町内の散歩でみたことのない植物や景色を楽しみました。今回は早春の体験でしたが、今度は緑あふれる夏、収穫の秋、雪に覆われる冬も体験したいと思ってます。お世話になりました皆さま、ありがとうございました。

平成20年度地域住宅モデル普及推進事業による展示住宅等の概要(平成22年度成果報告)

(とりまとめ都道府県名 北海道)

事業者名: 厚沢部建設協会

展示住宅等の建設地住所: 北海道檜山郡厚沢部町字上里92番地の2 (C棟)

事業者連絡先: 0139-64-3026

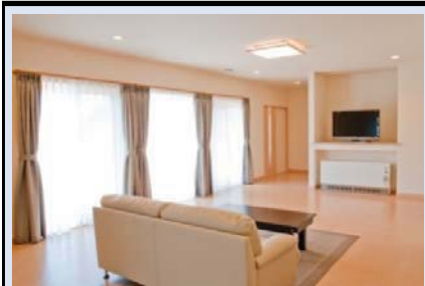
事業の種類: ①展示住宅、②生活体験施設

総事業費: 3,766万円(うち補助金3,041万円)

基本性能等の基準: ①新築(長期優良タイプ)、②新築(長寿命化普及タイプ)、③改修



<展示住宅・生活体験施設の平面図>



<展示住宅等の仕様等>

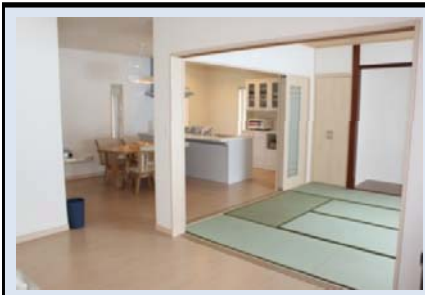
①床面積: (1階) 151.62㎡

②外観: 防火サイディング貼り・杉板貼り

③構造(部位毎の建材、寸法等): 木造平屋建
土台、柱材 105×105 梁材 集成材
内装材 木質フローリング、石膏ボードクロス貼り

④断熱性能: II 地域 省エネルギー対策等級4
(長期優良住宅建築等計画 認定住宅)

⑤展示期間: 平成22年4月～平成29年3月



<展示住宅・生活体験施設の特徴>

①北海道の道南のまち厚沢部町(あつさぶちょう)。「自然豊かな清流のまちで田舎暮らしをちょっと体験してみませんか?」というコンセプトです。田舎暮らしには憧れるけど、移住に踏み切るのにはなかなか勇気がいります。そこで田舎暮らしがお試しできるプランを誕生させました。一軒家を丸ごと使い、まるで我が家のように生活でき、田舎で心豊かな生活体験ができる施設です。

②この住宅は市街地から少し離れた山林地域に位置し町営温泉も隣接しています。平屋で寄棟屋根の純和風の佇まいを持つ。内部はリビングやダイニング、和室が一体となり、平屋ならではの広々とした空間を構成。広大なロケーションと和のゆとりを全面に出した「和の家」で移住や二地域居住を考えられる生活体験施設です。

<平成22年度の成果>

①生活体験者数(平成22年4月～平成23年3月): 464名

②生活体験者の主な声: 愛知県在住T様ご夫妻(3月体験)・・・自然豊かな厚沢部町でのちょっと暮らし体験をしました。平屋の広い一戸建てですばらしかったです。食べ物も海の幸、山の幸と地元の焼酎とおいしいものばかりです。隣町への買い物や町の水源地の見学など、広い範囲の移動体験も楽しかったです。洗面室が、棚などがちょっと使いづらかったです。あとは、満足です。ただ駐車場に屋根がなかったので、必要性を強く感じました。あと調味料などは、少量を持参すればよかったです。着替えは洗濯ができるので荷物は少なめでいいですね。朝からゆっくりしたり、雪景色を見ながらお風呂に入ったりと普段できない生活体験ができる施設ですね。ありがとうございました。